



# 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名 ミツミ電機株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6767 URL <http://www.mitsumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森部 茂

問合せ先責任者 (役職名) 総務部部長

(氏名) 野口 晋弘

TEL 042-310-5333

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	81,124	△12.5	△4,627	—	△5,353	—	△5,599	—
23年3月期第2四半期	92,742	△9.7	△2,422	—	△3,234	—	△1,923	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △7,913百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △4,563百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△64.03	—
23年3月期第2四半期	△22.00	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	188,139	129,996	69.1
23年3月期	191,827	139,659	72.8

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 129,996百万円 23年3月期 139,659百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	20.00	20.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	168,000	△10.4	△8,500	—	△9,500	—	△10,000	—	△114.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	87,498,119 株	23年3月期	87,498,119 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	45,387 株	23年3月期	44,839 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	87,453,091 株	23年3月期2Q	87,454,395 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(5) セグメント情報等.....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8
4. 補足情報.....	9
(1) 生産、受注及び販売の状況.....	9
(2) 海外売上高.....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済の情勢を概観しますと、新興国においては景気拡大基調が継続しました。しかしながら、先進国においてはエネルギー関連産業の継続的拡大や自動車産業の回復等、一部に好材料はありましたが、米国での失業率の高止まりや欧州におけるソブリンリスクの顕在化等の影響により市場の停滞が顕著になり、世界経済全体としても成長スピードは鈍化いたしました。

日本経済におきましては、東日本大震災からの復興需要もありましたが、資源価格の高騰、為替相場における円高の進行により、企業の活動は停滞感が強まり、経済規模は前年以下に止まる見込みであります。

当電子部品業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末等の成長製品や車載関連製品市場は大幅に拡大しましたが、主力製品である薄型TVやパソコン関連製品市場が伸び悩み、世界経済の動向が不透明なため年末商戦に向けた需要も盛り上がり欠け、成長の鈍化が明確となりつつあります。

当社グループにおきましては、アミューズメント関連製品の受注が伸び悩み、円高により売上高が目減りし、収益は悪化いたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は811億2千4百万円(前年同期比87.5%)となりました。また、損益につきましては、コスト削減諸施策を実施いたしました。営業損失46億2千7百万円(前年同期の営業損失は24億2千2百万円)、経常損失53億5千3百万円(前年同期の経常損失は32億3千4百万円)、四半期純損失は55億9千9百万円(前年同期の四半期純損失は19億2千3百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間における製品集計区分別の業績は、次のとおりであります。

## ① 半導体デバイス

半導体デバイスにつきましては、モジュール関連製品の生産が減少し、売上高は157億8千1百万円(前年同期比81.6%)となりました。

## ② 光デバイス

光デバイスにつきましては、携帯機器用カメラモジュールは増加しましたが、パソコン用カメラモジュールの一部不採算製品の整理により、売上高は55億2千7百万円(前年同期比84.8%)となりました。

## ③ 機構部品

機構部品につきましては、アクチュエータ・コネクタ・モータ等の汎用製品の受注減少により、売上高は353億円(前年同期比97.3%)となりました。

## ④ 高周波部品

高周波部品につきましては、セット製品の受注は拡大しましたが、無線LANモジュールの受注減少により、売上高は145億9千万円(前年同期比85.0%)となりました。

## ⑤ 電源部品

電源部品につきましては、アミューズメント、薄型TV関連の受注減少により、売上高は85億円(前年同期比80.4%)となりました。

## ⑥ 情報通信機器

情報通信機器につきましては、不採算製品の終息を継続的に進めてまいりました結果、売上高は14億2千3百万円(前年同期比50.0%)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 当第2四半期の財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べて36億8千8百万円減少し、1,881億3千9百万円となりました。これは主として、現金及び預金が32億5千3百万円、たな卸資産が71億7千9百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が110億2千3百万円、有形固定資産が23億8千9百万円減少したことなどによるものです。

負債合計は、前連結会計年度に比べて59億7千5百万円増加し、581億4千3百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が66億9千万円増加したことなどによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度に比べて96億6千3百万円減少し、1,299億9千6百万円となりました。これは、第1四半期に配当金の支払い、及び四半期純損失の計上により利益剰余金が73億4千8百万円減少したことや、円高による為替換算調整勘定が23億7百万円変動したことなどによるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間における自己資本比率は、前連結会計年度に比べて3.7ポイント減少し69.1%となりました。

## ② 当第2四半期のキャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度より30億5千万円増加し、464億6千7百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況については、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純損失51億8千万円に加え、たな卸資産の増加がありましたが、売上債権の減少及び仕入債務の増加により101億6千7百万円の収入（前年同期は139億2千万円の収入）となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出、定期預金の預入による支出などにより43億3千1百万円の支出（前年同期は68億6千2百万円の支出）となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払い等により17億4千9百万円の支出（前年同期は30億5千6百万円の支出）となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年8月4日に公表いたしました連結業績予想は、本資料において修正しております。

詳細につきましては、本日(平成23年11月4日)公表しております「平成24年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## (税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	45,115	48,368
受取手形及び売掛金	63,624	52,600
製品	2,572	2,586
仕掛品	4,137	6,097
原材料及び貯蔵品	23,596	28,800
その他	4,812	4,553
貸倒引当金	△56	△52
流動資産合計	143,800	142,955
固定資産		
有形固定資産	39,814	37,425
無形固定資産	1,883	1,644
投資その他の資産	6,328	6,114
固定資産合計	48,026	45,184
資産合計	191,827	188,139
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,113	42,804
短期借入金	5,072	4,675
未払法人税等	477	297
賞与引当金	1,437	1,398
その他	7,142	7,011
流動負債合計	50,243	56,186
固定負債		
退職給付引当金	607	621
その他	1,316	1,334
固定負債合計	1,924	1,956
負債合計	52,167	58,143
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	39,890	39,890
資本剰余金	43,252	43,252
利益剰余金	72,162	64,813
自己株式	△90	△91
株主資本合計	155,214	147,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6	△0
為替換算調整勘定	△15,560	△17,868
その他の包括利益累計額合計	△15,554	△17,868
純資産合計	139,659	129,996
負債純資産合計	191,827	188,139

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	92,742	81,124
売上原価	88,730	79,889
売上総利益	4,012	1,235
販売費及び一般管理費	6,435	5,863
営業損失(△)	△2,422	△4,627
営業外収益		
受取利息	47	57
受取ロイヤリティー	62	65
特許権使用料戻入額	198	—
その他	150	98
営業外収益合計	458	222
営業外費用		
支払利息	25	17
固定資産除却損	161	132
為替差損	933	649
その他	150	148
営業外費用合計	1,270	948
経常損失(△)	△3,234	△5,353
特別利益		
固定資産売却益	—	173
投資有価証券売却益	—	1
保険差益	63	—
特別利益合計	63	174
特別損失		
特別退職金	—	1
特別損失合計	—	1
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,170	△5,180
法人税等	△1,246	418
四半期純損失(△)	△1,923	△5,599

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
四半期純損失(△)	△1,923	△5,599
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	△6
為替換算調整勘定	△2,631	△2,307
その他の包括利益合計	△2,639	△2,314
四半期包括利益	△4,563	△7,913
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,563	△7,913
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,170	△5,180
減価償却費	4,989	5,652
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△36	△126
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8	45
前払年金費用の増減額(△は増加)	181	529
受取利息及び受取配当金	△48	△58
支払利息	25	17
為替差損益(△は益)	△617	△331
固定資産売却損益(△は益)	3	△176
固定資産除却損	161	132
保険差益	△63	—
売上債権の増減額(△は増加)	13,946	10,416
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,992	△7,615
仕入債務の増減額(△は減少)	7,541	7,318
その他	△860	△207
小計	14,067	10,414
利息及び配当金の受取額	54	54
利息の支払額	△24	△17
特別退職金の支払額	—	△62
保険金の受取額	285	—
法人税等の支払額	△561	△563
法人税等の還付額	99	343
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,920	10,167
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△674	△419
定期預金の払戻による収入	61	46
有形固定資産の取得による支出	△6,169	△4,095
有形固定資産の売却による収入	116	506
無形固定資産の取得による支出	△192	△117
投資有価証券の取得による支出	—	△299
投資有価証券の売却による収入	—	25
その他	△3	22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,862	△4,331
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△3,055	△1,748
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,056	△1,749
現金及び現金同等物に係る換算差額	△961	△1,036
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,040	3,050
現金及び現金同等物の期首残高	55,869	43,417
現金及び現金同等物の四半期末残高	58,910	46,467

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、電気、通信機器の部品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	生産高（百万円）	前年同四半期比（％）
半導体デバイス	15,739	81.0
光デバイス	5,552	85.6
機構部品	35,145	97.5
高周波部品	14,840	86.2
電源部品	8,539	81.0
情報通信機器	1,334	47.9
合 計	81,151	87.7

## ② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	受注高（百万円）	前年同四半期比（％）	受注残高（百万円）	前年同四半期比（％）
半導体デバイス	16,036	81.2	3,949	105.9
光デバイス	5,882	91.2	1,455	88.8
機構部品	34,841	92.1	5,188	96.7
高周波部品	11,180	61.0	3,859	57.0
電源部品	8,625	81.6	1,653	109.4
情報通信機器	1,401	37.9	102	8.6
合 計	77,967	80.7	16,208	80.2

## ③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	販売高（百万円）	前年同四半期比（％）
半導体デバイス	15,781	81.6
光デバイス	5,527	84.8
機構部品	35,300	97.3
高周波部品	14,590	85.0
電源部品	8,500	80.4
情報通信機器	1,423	50.0
合 計	81,124	87.5

## (2) 海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

(単位 百万円)

	ア ジ ア	欧 州	北 米	計
I 海 外 売 上 高	31,987	1,957	611	34,555
II 連 結 売 上 高				81,124
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	39.4	2.4	0.8	42.6